



# THE PRESS ザ・プレス 国際高

速報第36号  
発行  
富山国際大学附属高校 新聞部  
富山市願海寺4-4-4  
E-mail:  
press@tuins-h.ed.jp

## 自分の可能性 広げて

### 17年目「地球のステージ」開催

今年で17年目となる「地球のステージ」が12月7日、短大体育館で行われた。講師の桑山紀彦さんが、自身の体験や考えを歌や映像を交えて熱く語った。



公演を行う桑山さん 短大体育館

桑山さんは岐阜県で生まれ、20歳の時に初めて海外へ渡った。今回の公演では、フィリピン、アフガニスタン、ミャンマーへ行った際の現地での経験を語られた。そこでは、決して豊かとは言えない生活ながらも、常に芯を持ちながら自分の目標に挑戦し続ける子ども達の姿があったという。

アフガニスタンでは、たった一つの力を誰かのためだけに使う、こつこつ磨くことの大切さを教わったそう

だ。また、ミャンマーでは、女の子が自分の世界を広げるために大学へ通い、人に恩返しするための力をつけたい、と聞いて感銘を受けたそう

だ。好きなものについて伸ばしていくことや、自分の可能性を広げることなど、多くの大切なことに改めて気づいたと語った。

今年度の公演も感染症対策のため、生徒半数ずつが聴くスタイルで行われたが、多くの生徒が真剣に桑山さんの話を聞き、とても有意義な時間となったようだ。

公演後、生徒有志による座談会が学習室で開かれ、参加した生徒達から音楽を始めたきっかけや、海外の人と接するコツなど、たくさん質問が寄せられた。桑山さんから、最初は自信がなく自分の曲を使わずに公演していたことや、言葉に頼り過ぎず想像力を働かせる大切さを語られた。その他にも、地球温暖化の影響を受けている国のことや、自身が遭遇した危険な経験などについて、どの国の人も手を取り合うことの素晴らしさについて熱く語っていた。

【森井波琉】